

青年部

日岡山公園で大賑わい
―第19回商工祭 加古川楽市を開催―

11月5日、6日に第19回商工祭 加古川楽市を開催しました。

昨年同様に日岡山公園での開催で、天候にも恵まれ、たくさんのお客様にご来場いただきました。

開催時は新型コロナの影響も少なく、地元企業を紹介するブースが21、地元の特産品や飲食店が出店する飲食物販ブースは47と、過去最多の数で、全てを入れると約80ブースとなりました。メインステージも大変な賑わいを見せて、1,000台を超える日岡山公園の駐車場が、一時満車となりご迷惑をおかけしましたが、運営委員長としては大変嬉しい気持ちになりました。

今年も「共に紡いだ笑顔の軌跡。繋げよう未来輝く次世代へ」とテーマを掲げ、来場者はもちろん、運営スタッフも楽しめる楽市を目指しました。市民の皆様や、未来を担う子供たちの笑顔を見て、私たちも元気で笑顔をいただきました。さて、来年は節目となる20回目

の楽市となります。新型コロナウイルスの影響などまだまだ懸念されたいと思っております、今年よりもさらにパワーアップした楽市を計画・準備してまいりますので、来年もまたご来場をお待ちしております。

2日間ステージ参加していただいた皆様、ご来場いただいた皆様、すべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

(楽市運営委員会委員長 窪田 健二)



たくさんの来場者で賑わう会場

2日目開催前にスタッフ全員で記念撮影

晴天の浜辺で、家族へ感謝を伝える
―家族例会を開催―

10月15日、明石の江井ヶ島海岸で家族例会を開催しました。

地引網体験では、前日に仕掛けていただいた大きな網を、大人子どもが一緒に引上げて引き揚げると想像をはるかに超える大漁に一同大興奮！獲れた魚を全て捌いて食べるつもりが、とても食べきれない量ではなく、各家庭に豪華なお土産ができました。個人ではなかなか体験できない青年部らしいスキルメリットを活かした事業でした。

次に少年自然の家へ移動し、現役メンバーでいろいろな宮本氏が、子ども達のためにひたすら魚を捌いてくれました。唐揚げにするとみんな大喜びであっという間に完売御礼。大人のつまみ食いも多かったような・・・。

最後はお世話になった海岸をみんなで清掃し、現地のお祭りと同日だったこともあり、お神輿も見せてもらうという大サービスタツキで海岸を後にしました。
(資質向上室 室長 杉浦 元記)

次年度会長予定者を選出
―臨時総会を開催―

10月26日、10月臨時総会が開催され、次年度会長予定者に竹内一真氏が選出され、全議案とも満場一致で可決承認されました。前回に引き続き、電子メールでの委任状の提出に取り組んだ結果、提出数も増え、改めてメンバーひとりひとりがYEGの一員であるという意識とYEGに対し責任を負っているという自覚を持つて次年度会長予定者を選出できました。また総会後、懇親会を行い、竹内次年度会長予定者から挨拶があり、これまでの青年部活動、次年度は会長という立場でどのような一年にしたいかを熱く語りました。その想いをメンバーが受け継ぎ、活動することで未来永劫語り続けられる組織になっていくのではないのでしょうか。

(総務研修委員会委員長 本岡卓也)



入退出時の一礼を徹底しています

青年部

3年振りの開催で大盛り上がり
―第31回会頭杯ゴルフコンペを開催―

10月4日、第31回会頭杯ゴルフコンペを開催しました。

釜谷会頭をはじめOB・OG、現役メンバー合わせて総勢40名と多数ご参加頂きました。天候にも恵まれ、ラウンド中は、ホールも会話も弾み、諸先輩方と交流を深めることができました。



加古川ゴルフ倶楽部にて開催

また、ラウンド後は、場所を「播磨御馳走屋 膳家」に移し、表彰式を兼ねた懇親会を実施、賞品は現役メンバーの取扱商品や、お店で使えるお食事券を提供しました。これを機に、是非お店に足を運んでいただけたらと思います。また、各委員長から今年度の活動報告・YEGへの想い等を発表し、先輩からの熱いエールもいただき、大いに盛り上がりました。

(監事 手塚 了介)

女性会

全国の女性会メンバーと交流
―福島全国大会に参加―

10月8日、第54回全国商工会議所女性会連合会 福島全国大会が開催されました。コロナの影響でオンライン開催が続いていましたが、3年振りの現地開催となり、全国から1,472名の女性会メンバーが参加しました。

全国高校生太鼓甲子園の大会で、日本一を達成した和太鼓の演奏、タヒチアンダンス等華やかなセレモニーから始まり、東京農業大学名誉教授 小泉武夫氏の講演では、発酵食品は女性を美しくするということでも興味深いお話を聞き、発酵食品で免疫力がつく・脂肪の代謝を促進する等々、和食を中心に食事に気を付ける事、食が美容と健康を作り出すということを再確認しました。



加古川から参加は5名



会津若松城を観光

(監事 落合 順子)

晴天の浜辺で、家族へ感謝を伝える
―家族例会を開催―

10月15日、明石の江井ヶ島海岸で家族例会を開催しました。

地引網体験では、前日に仕掛けていただいた大きな網を、大人子どもが一緒に引上げて引き揚げると想像をはるかに超える大漁に一同大興奮！獲れた魚を全て捌いて食べるつもりが、とても食べきれない量ではなく、各家庭に豪華なお土産ができました。個人ではなかなか体験できない青年部らしいスキルメリットを活かした事業でした。

次に少年自然の家へ移動し、現役メンバーでいろいろな宮本氏が、子ども達のためにひたすら魚を捌いてくれました。唐揚げにするとみんな大喜びであっという間に完売御礼。大人のつまみ食いも多かったような・・・。

最後はお世話になった海岸をみんなで清掃し、現地のお祭りと同日だったこともあり、お神輿も見せてもらうという大サービスタツキで海岸を後にしました。
(資質向上室 室長 杉浦 元記)

プラザホテルで3年振りの開催！
―第26回靴下まつりを開催―

11月10日、加古川商工会議所女性会チャリティー靴下まつりを加古川プラザホテルで開催しました。

今年で26回目を迎え、開場セレモニーでは、川西三良副市長、小林直樹市議会議長、城谷美也子東播磨県民局地域振興室長、釜谷和明会頭、鷲尾吉正兵庫県靴下工業組合理事長にご参列いただきテープカットを行い、華々しく開会しました。



来賓と主催者によるテープカットで開会



どのブースも大盛況

(監事 落合 順子)